

石川北

車いす目線で七尾撮影

桶屋さん写真展 バリアフリー紹介

七尾市内の観光施設のバリアフリー状況を調査する「車いす目線から巡る七尾の旅」(北國新聞社後援)は1日、同市富岡町の恵寿総合病院で始まった。JR七尾駅から能登食堂市場まで電動車いすで移動しながら、店主との触れ合いも



観光施設のバリアフリー状況を調査した桶屋さん(右)の写真展—七尾市富岡町の恵寿総合病院

御被川大通り沿いの「お城のような多目的トイレ」では「広さはあるが、便座が低い

カメラに収め、温かな人情が伝わる展示となっている。桶屋さんは脳性まひで手足や言語に障害があり、七尾市青山町の障害者支援施設「青山彩光苑」に入所している。電動車いすにカメラを取り付け、2010年から市内の交通機関や観光地を調査してきた。

とバリアフリー状況を示している。一本杉通りの菓子店やしよめ店、ろっこく

店にも立ち寄り、「店の中は狭いが、温かく迎えてくれる」などと、写真に一言を添えている。展示は12日まで。

戦争証言DVD寄贈開始

珠洲市青年団協 能登地区小中学校に

珠洲市青年団協議会は、昨年の終戦70年を機に制作した、能登の戦争体験者の戦争証言集DVD「伝えた声・残したい思い」を能登の戦争体験者の「寄贈を

能登地区の小中学校で始めた。珠洲市飯田小には、協議会の坂本洸士会長らが訪れ、大門充校長にDVDを手渡した。坂本会長は「71年間平和だったのは、先人の声があったからだと感じ、この声を残したいと思った。活用してほしい」と話した。

DVDは、珠洲、輪島、能登、穴水、志賀、中能登

海人聞き書き研修」は1

能登の里山里海 高校生が取材 七尾で研修始まる

日、七尾市登小牧台」達志水町以生徒19人がする取材のだ。生徒は2

輪倉島

輪島で

輪島市名

は1日、本

輪島沖の船

神霊を再び

御が生まれ

産土神がま

謝をささげ

男衆が

米高校生が婚礼衣装に

日本の婚礼衣装に身を包む米モントレーの高校生—七尾市一本杉通りの花嫁のれん館



七尾市の七尾ロータリークラブ(RC)と姉妹提携する米モントレーCの短期青少年交換プログラムで、モントレーの高校生4人が1日、同市一本杉通りの花嫁のれん館を訪れ、日本の婚礼衣装に身を包んで花嫁のれんぐりを体験した。

花嫁のれん館では花嫁のれんぐり 七尾で花嫁のれんぐり

体験を実施しており、スタッフの着付けで白むくと角隠し姿になったモントレーの女子高校生が花嫁のれんをめぐった。男子高校生は紋付きはかま姿で「花嫁」を迎えた。一本杉通りでは抹茶ひきや匂い袋づくりも体験した。4人は7日まで、鵬学園高での交流会や石崎奉燈祭りなどに参加する。



神霊を再び